

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年10月24日
【事業年度】	第18期（自 2021年9月1日 至 2022年8月31日）
【会社名】	THE WHY HOW DO COMPANY株式会社
【英訳名】	THE WHY HOW DO COMPANY, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 田邊 勝己
【本店の所在の場所】	東京都新宿区愛住町22番地
【電話番号】	03-4405-5460（代表）
【事務連絡者氏名】	管理部長 藤原 学
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区愛住町22番地
【電話番号】	03-4405-5460（代表）
【事務連絡者氏名】	管理部長 藤原 学
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年11月28日に提出致しました第18期（自 2021年9月1日 至 2022年8月31日）有価証券報告書記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

注記事項

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

（ストック・オプション等関係）

（企業結合等関係）

（セグメント情報等）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

（1）【連結財務諸表】

【注記事項】

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

（訂正前）

連結子会社の数 6社

主要な連結子会社名は、「第1 企業の概況 4 .関係会社の状況」に記載しているため、省略しております。

なお、株式会社SOUND PORTについて、2022年8月30日付で株式譲渡に関する取締役会決議を行ったため、連結の範囲に含めております。また、当該連結の範囲の変更は、翌連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与えます。当該影響は連結損益計算書の売上高等の増加であります。

（訂正後）

連結子会社の数 6社

主要な連結子会社名は、「第1 企業の概況 4 .関係会社の状況」に記載しているため、省略しております。

なお、株式会社SOUND PORTについて、2022年8月17日付で株式の取得に関する取締役会決議を行ったため、連結の範囲に含めております。また、当該連結の範囲の変更は、翌連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与えます。当該影響は連結損益計算書の売上高等の増加であります。

(ストック・オプション等関係)

2. スtock・オプションの内容、規模及びその変動状況

(1) スtock・オプションの内容

会社法に基づき発行した新株予約権は、次のとおりであります。

(訂正前)

	2019年 第23回 ストック・オプション	2019年 第24回 ストック・オプション	2020年 第25回 ストック・オプション
決議年月日	2019年3月15日	2019年11月29日	2020年4月28日
付与対象者の区分及び人数	当社取締役 2名 当社使用人 1名	当社取締役 5名 当社監査役 3名 当社使用人 7名 子会社従業員 1名	当社取締役 1名 当社施行役員 1名
株式の種類別のストック・オプションの数 (注) 1	普通株式 1,000,000株(注) 3	普通株式 1,450,000株(注) 3	普通株式 1,300,000株(注) 3
付与日	2019年4月1日	2019年12月16日	2020年5月14日
権利確定条件	付されていません。	付されていません。	付されていません。
対象勤務期間	対象期間の定めはありません。	対象期間の定めはありません。	対象期間の定めはありません。
権利行使期間	自 2019年4月1日 至 2024年3月29日	自 2019年12月16日 至 2024年12月15日	自 2020年5月14日 至 2024年5月13日
新株予約権の数(個)(注) 2	8,480(注) 3	14,500(注) 3	<u>12,050</u> [11,950] (注) 3
新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び株式数(注) 2	普通株式 848,000(注) 3	普通株式 1,450,000(注) 3	普通株式 1,195,000(注) 3
新株予約権の行使時の払込金額(円) (注) 2	192.0(注) 4	238.0(注) 4	147.0(注) 4
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 (注) 2	発行価格 194.41 資本組入額 97.20	発行価格 238.81 資本組入額 119.40	発行価格 149.75 資本組入額 74.87
新株予約権の行使の条件(注) 2	(注) 5	(注) 6	(注) 5
新株予約権の譲渡に関する事項(注) 2	新株予約権を譲渡するには取締役会の承認を要する。	新株予約権を譲渡するには取締役会の承認を要する。	新株予約権を譲渡するには取締役会の承認を要する。
組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項(注) 2			

<省略>

(訂正後)

	2019年 第23回 ストック・オプション	2019年 第24回 ストック・オプション	2020年 第25回 ストック・オプション
決議年月日	2019年3月15日	2019年11月29日	2020年4月28日
付与対象者の区分及び人数	当社取締役 2名 当社使用人 1名	当社取締役 5名 当社監査役 3名 当社使用人 7名 子会社従業員 1名	当社取締役 1名 当社施行役員 1名
株式の種類別のストック・オプションの数 (注)1	普通株式 1,000,000株(注)3	普通株式 1,450,000株(注)3	普通株式 1,300,000株(注)3
付与日	2019年4月1日	2019年12月16日	2020年5月14日
権利確定条件	付されていません。	付されていません。	付されていません。
対象勤務期間	対象期間の定めはありません。	対象期間の定めはありません。	対象期間の定めはありません。
権利行使期間	自 2019年4月1日 至 2024年3月29日	自 2019年12月16日 至 2024年12月15日	自 2020年5月14日 至 2024年5月13日
新株予約権の数(個)(注)2	8,480(注)3	14,500(注)3	11,950(注)3
新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び株式数(注)2	普通株式 848,000(注)3	普通株式 1,450,000(注)3	普通株式 1,195,000(注)3
新株予約権の行使時の払込金額(円) (注)2	192.0(注)4	238.0(注)4	147.0(注)4
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 (注)2	発行価格 194.41 資本組入額 97.20	発行価格 238.81 資本組入額 119.40	発行価格 149.75 資本組入額 74.87
新株予約権の行使の条件(注)2	(注)5	(注)6	(注)5
新株予約権の譲渡に関する事項(注)2	新株予約権を譲渡するには取締役会の承認を要する。	新株予約権を譲渡するには取締役会の承認を要する。	新株予約権を譲渡するには取締役会の承認を要する。
組織再編成行為に伴う新株予約権の交付に関する事項(注)2			

<省略>

(企業結合等関係)

(訂正前)

当社は2022年8月30日開催の取締役会において、小室哲哉氏が100%株主であった株式会社SOUND PORT(本社：東京都港区三田3丁目5番27号、代表取締役小室哲哉)の株式の85%を取得し、連結子会社化することを決議いたしました。

(訂正後)

当社は2022年8月17日開催の取締役会において、小室哲哉氏が100%株主であった株式会社SOUND PORT(本社：東京都港区三田3丁目5番27号、代表取締役小室哲哉)の株式の85%を取得し、連結子会社化することを決議いたしました。

(セグメント情報等)

(訂正前)

当連結会計年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ソリューション事業	飲食関連事業	教育関連事業	計
売上高				
コンテンツサービス	294,386	-	-	294,386
プラットフォーム	240,250	-	-	240,250
飲食関連事業	-	176,585	-	176,585
教育関連事業	-	-	140,410	140,410
その他	67,451	-	-	67,451
顧客との契約から生じる収益	602,088	176,585	140,410	919,084
外部顧客への売上高	602,088	176,585	140,410	919,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	10	-	10
計	602,088	176,596	140,410	919,095
セグメント利益又は損失()	85,712	26,091	36,036	95,657
セグメント資産	316,858	385,500	106,850	809,209
その他の項目				
減価償却費	1,826	20,835	127	22,789
のれん償却額	-	23,929	-	23,929
減損損失	8,159	217,012	-	225,171
のれん償却額(特別損失)	-	-	-	-
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24,633	-	-	24,633

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	連結財務諸表計上額 (注) 4
売上高				
コンテンツサービス	-	294,386	-	294,386
プラットフォーム	-	240,250	-	240,250
飲食関連事業	-	176,585	-	176,585
教育関連事業	-	140,410	-	140,410
その他	-	67,451	-	67,451
顧客との契約から生じる収益	-	919,084	-	919,084
外部顧客への売上高	-	919,084	-	919,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	10	10	-
計	-	919,095	10	919,084
セグメント利益又は損失()	3,196	92,460	254,050	161,590
セグメント資産	220,023	1,029,233	640,824	1,670,057
その他の項目				
減価償却費	-	22,789	1,074	23,864
のれん償却額	-	23,929	10,404	34,334
減損損失	-	225,171	5,085	230,257
のれん償却額(特別損失)	-	-	-	-
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	-	24,633	340	24,973

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に2022年8月30日付で株式譲渡に関する取締役会決議を行い、連結の範囲に含めた株式会社SOUND PORTによるものであります。
2. セグメント資産の調整額640,824千円は、主に各報告セグメントに配賦していない全社資産であることに加え、セグメント利益又は損失の調整額 254,050千円には、連結会社間の内部取引消去額 10千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 254,039千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
4. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

(訂正後)

当連結会計年度(自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			
	ソリューション事業	飲食関連事業	教育関連事業	計
売上高				
コンテンツサービス	294,386	-	-	294,386
プラットフォーム	240,250	-	-	240,250
飲食関連事業	-	176,585	-	176,585
教育関連事業	-	-	140,410	140,410
その他	67,451	-	-	67,451
顧客との契約から生じる収益	602,088	176,585	140,410	919,084
外部顧客への売上高	602,088	176,585	140,410	919,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	10	-	10
計	602,088	176,596	140,410	919,095
セグメント利益又は損失()	85,712	26,091	36,036	95,657
セグメント資産	316,858	385,500	106,850	809,209
その他の項目				
減価償却費	1,826	20,835	127	22,789
のれん償却額	-	23,929	-	23,929
減損損失	8,159	217,012	-	225,171
のれん償却額(特別損失)	-	-	-	-
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24,633	-	-	24,633

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	連結財務諸表計上額 (注) 4
売上高				
コンテンツサービス	-	294,386	-	294,386
プラットフォーム	-	240,250	-	240,250
飲食関連事業	-	176,585	-	176,585
教育関連事業	-	140,410	-	140,410
その他	-	67,451	-	67,451
顧客との契約から生じる収益	-	919,084	-	919,084
外部顧客への売上高	-	919,084	-	919,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	10	10	-
計	-	919,095	10	919,084
セグメント利益又は損失()	3,196	92,460	254,050	161,590
セグメント資産	220,023	1,029,233	640,824	1,670,057
その他の項目				
減価償却費	-	22,789	1,074	23,864
のれん償却額	-	23,929	10,404	34,334
減損損失	-	225,171	5,085	230,257
のれん償却額(特別損失)	-	-	-	-
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	-	24,633	340	24,973

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に2022年8月17日付で株式の取得に関する取締役会決議を行い、連結の範囲に含めた株式会社SOUND PORTによるものであります。
2. セグメント資産の調整額640,824千円は、主に各報告セグメントに配賦していない全社資産であることに加え、セグメント利益又は損失の調整額 254,050千円には、連結会社間の内部取引消去額 10千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 254,039千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
4. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。